

誰にでも自衛が出来る!それが、護衛棒「三股警杖」



1 相手に対し先端が逆三角形になるように構えます。



2 1本は相手の肩上に、もう1本は相手の脇の位置に来るように抑える。



3 その後持ち方を上の写真のようにして、動けないように押さえつけてください。

人物よりもまず凶器からでも

人物よりもまず相手の凶器を無力化する方法として、凶器を持った腕に対して三股警杖を使用する方法もあります。



※犯人役はアームレスリング世界チャンピオンの金井義信選手です。



製品仕様

特願2006-027934号

重量:1.6kg

アルミ軽合金:A-5154TWS-18 φ35 φ31

三股パイプ:SUS304 φ16 t=1.2

三股金具:SUS304鋳造品

上下ゴム:CR



	三股警杖	さすまた
最大荷重 kN(キロニュートン)	3.14kN	1.10kN

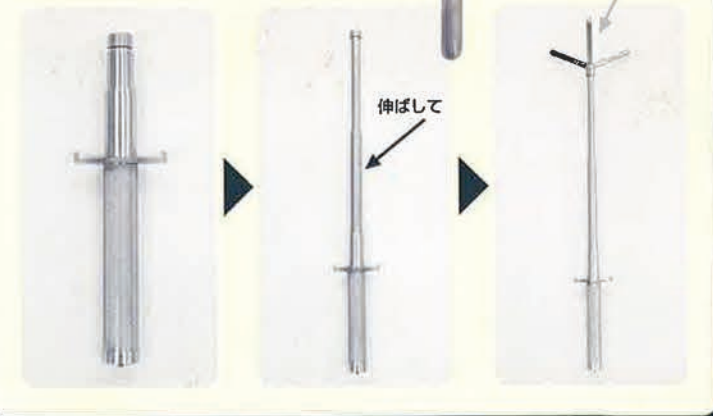
兵庫県立工業技術センター試験結果

※護衛以外でのご使用はしないでください。

万能警棒

特願2006-013436号

従来の警棒だと刃物等を持った犯人に対して危険がともなったが、先端にアタッチメントを取替可能な伸縮式警棒にすることにより、危険度が低くなった商品です。



アタッチメントを取り付けるだけ

伸ばして

お問い合わせ

株式会社 **日本全管**

〒673-0881

兵庫県明石市天文町2丁目3-25

TEL 078-913-1614

Arrest



M I T H U M A T A

護衛棒「三股警杖」

新製品

三股警杖『守る力』が決定打!!



新製品
(みつまた)

護衛棒「三股警杖」は
守り抜く!



(さすまた)

違いは?

3つの「確実」

制圧

大事なのは不審者から体の自由を奪うこと。自分の身を守りながらも、相手から離れた位置で、不審者を完全に押さえこむことができます。

確実な
防御

不審者の体に差し込むと身動きできなくなるだけでなく、腕も自由に使うことができなくなるため、確実に自身の身を防御することが可能です。

捕捉

みつまたにすることにより、より体が自由に使えるようになるため、危険を最大限に避けながら、少人数でも確実に安全に捕捉することができます。

護衛棒「三股警杖」が「さすまた」の欠点を解決!

これまで不審者対策として「さすまた」が普及していましたが、「さすまた」は相手の体を2点でしか押さえることができないため、体を一時的に押さえることはできても、腕が自由に使い、完全に捕捉するにはたくさんの人数を必要としたり、危険な面も少なからず残っていました。「三股警杖」は3点で体を押さえるため、より安全を保ちながら、確実に捕らえることが可能になりました。何よりも腕の自由を奪うため、少人数での捕捉ができるのが最大のメリットです。不意の侵入者に対し、ひるむことなく立ち向かえる、それが「三股警杖」なのです。

なぜ「さすまた」では守れないのか?

「さすまた」では体を押さえつけることはできても、両手が自由なため、捕捉しようとする危険が伴うのが大きな欠点です。さらに防御力が弱いので、捕捉する際に人数を必要とします。周りに協力してくれる人がいない場合、押さえるだけで捕捉まで至らないケースも考えられます。安全性や捕捉の確率性からみても「さすまた」は「三股警杖」に比べると、性能が劣ります。大切なのは誰も傷つことなく捕捉することです。「三股警杖」はより安全性が高く、誰をも守る力をもった防衛手段なのです。

備えていますか?
あらゆる場所が狙われています。

- 金融機関●個人商店●一般企業●コンビニ●学校
- 自治会●病院●飲食店●警察●パチンコ店
- 子ども110番●一般家庭
- 農家●動物園●サファリパーク etc



学校

今、学校は必ずしも安全とはかぎりません。子供たちが標的となりやすい学校。不審者がいつ誰がどのような方法で学校に押し入るかもわからない時代です。ですので、当然子供たちの安全対策も必要となります。不審者が進入してきた時に、被害を最小限にとどめる方策として三股警杖は欠かせない防衛アイテムです。

病院

誰もが自由に出入り可能な病院は、不審者も自由に出入りできます。また多くの人々にまぎれて、不審者と気づかずに不意に襲われるケースも考えられます。みんなが安心して利用できる施設であるために、事件が起こる前に防衛することが急務とされています。



コンビニ

24時間営業のコンビニエンスストアは深夜になると、お客様も少なくなり、最も強盗に狙われやすくなります。またスタッフも少人数で対応しているため、いざという時にひとりでも立ち向かわなければいけないこともあります。安心して働ける職場として、三股警杖は命を守る大切な防衛アイテムです。

「身を守る社会事情」
近年、学校への不審者侵入は増加しつづけています。また学校だけではなく、銀行や病院などの公共施設、24時間営業のコンビニなどへの侵入者も数多く見受けられます。さらに、侵入者による強盗・殺人などの事件は増加の一途をたどっています。突然襲ってくる侵入者に、あなたは立ち向かうことができず、もつこは他人事ではないのです。自分の身だけではなく、子供たちや大切な人をいかに救うか。今こそ防犯への意識を個人レベルで高めるとともに、不審者にどう対応するかを真剣に考えていかなければいけない時代にきているのです。

現実

福岡県中央小銃撃事件1年
地域ネットのきっかけに
「コギリ」で「金出せ」
店員は「自分でやれ」
大橋コンビニ強盗

高津橋に捕獲された
「金出せ」のイタチ



威嚇 撃退

サファリパークの飼育員や見物客を猛獣が襲う事件が起こっています。猛獣相手に人間が戦うことは不可能です。そこで襲ってきた時に、まず猛獣を威嚇して襲ってこないような対策を取らなければなりません。三股警杖なら離れた場所から猛獣を威嚇することができるので、慌てることなく冷静に立ち向かうことができ、その間にどういう方法で猛獣と対するかを判断することができます。

三股警杖で威嚇した場合、猛獣をひるませ、撃退へと追い込める可能性が非常に高くなります。また三股警杖で身を守りつつ、他のスタッフが猛獣への撃退へ取り組むこともでき、猛獣を扱う人々にとって命の棒となることでしょう。常に身の安全に気を使わなければいけない、このような施設にも三股警杖はその威力を発揮してくれるに違いありません。

※三股警杖で防御しているベンガルトラは実写であり、決して合成ではありません。